社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和07年01月22日

計画の名称	こどもの健やかな成長を育み子育てを支援する安全な都市公園整備計画		
計画の期間	令和０７年度　～　令和０９年度　(3年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	大仙市		
計画の目標	こども向けの屋内施設は現在、市内に１１か所の児童館と３か所の地域子育て支援拠点施設が設置されているが、施設の老朽化や陳腐化、対象年齢が限定的であること等から、子育て世帯のニーズを満たしていない。 神岡中央公園は、芝生広場に大型複合遊具や水流施設、築山等が整備されており、子育て世帯の利用が多い公園であることから、雨天時や積雪期でもこどもが体を動かして伸び伸びと遊べる屋内遊び場施設を同公園内に整備し、 子育て世帯が一年を通じて訪れることができる都市公園として、さらに魅力を高め、公園の利用者数を増加させるとともに、子育てしやすいまちとしての環境整備を図り、子育て世帯の定住を促進する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,147	A	1,147	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R7当初)	(R9末)	(R11末)
1	子育て支援の満足度を増加（48.8%→55.0%：6.2ポイント増加）			
	毎年実施している「市民による市政評価」において、「市の取り組みに対しどれくらい満足しているか」との質問に対し、子育ての分野で「満足」「まぁ満足」と回答した者の割合　※当初現況値＝R6市政評価調査結果より	48%	52%	55%
2	大仙市に住み続けたいとする人の割合を増加（74.3%→78.0%：3.7ポイント増加）			
	毎年実施している「市民による市政評価」において、「これからも大仙市に住み続けたいと思うか」との質問に対し、「今の場所に住み続けたい」とする者の割合　※当初現況値＝R6市政評価調査結果より	74%	75%	78%
3	屋内遊び場施設におけるイベント実施件数を、年間12件とする。			
	子育て世帯を対象としたイベントの年間実施件数	0件	6件	12件

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靱化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―	流域水循環計画を含む	―	地域再生計画を含む	―

案件番号：　0000626254

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R07	R08	R09	R10	R11	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大仙市	直接	大仙市	－	－	大仙市屋内遊び場施設整備事業（神岡中央公園）	神岡中央公園における屋内遊び場施設（教養施設）の整備	大仙市	■	■	■			1,147	2.31	策定済
											小計						1,147		
											合計						1,147		

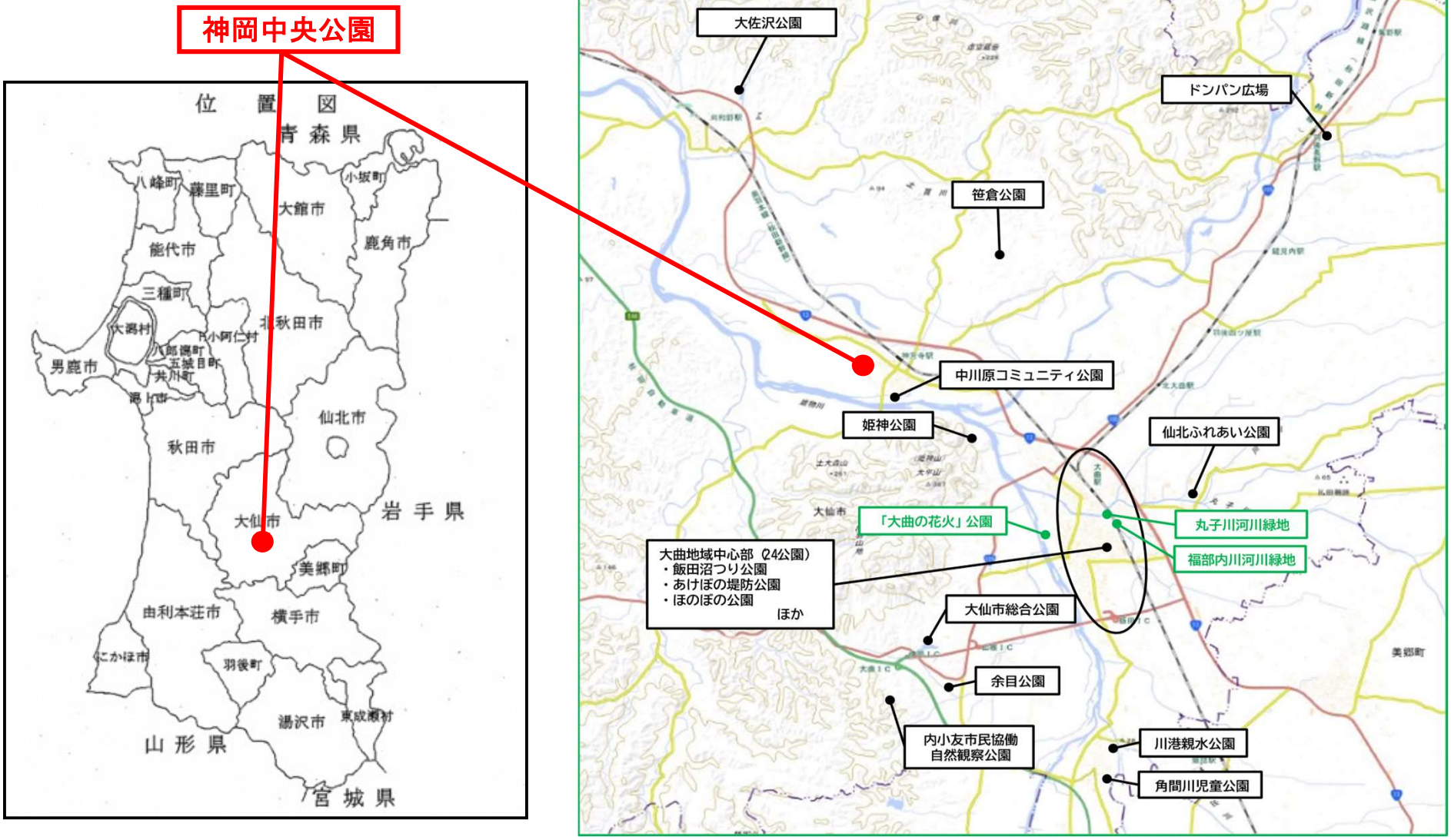
案件番号： 0000626254

事前評価チェックシート

計画の名称： こどもの健やかな成長を育み子育てを支援する安全な都市公園整備計画

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
上位計画等と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性	
整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
目標、指標・数値目標、事業内容、計画区域の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
III. 計画の実現可能性	
継続的な都市公園の安全・安心確保及び公園利用促進の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
全体事業費、要素事業の額が適切である。	○

案件番号：0000626254

社会資本総合整備計画（都市公園）　参考図面

計画の名称	こどもの健やかな成長を育み子育てを支援する安全な都市公園整備計画		
計画の期間	令和７年度　～　令和９年度　（３年間）	交付対象	大仙市